

読み聞かせていいね

第6回目の講義は「読み聞かせ」について学びました。最初にお話が好きかどうかを聞きました。すると7人全員がすぐに「大好き！」と答えてくれ、子ども司書になったら学校や家庭などいろんなところで本の楽しさを伝えていってほしいと思いました。読み聞かせについて学ぶ前に実際に読み聞かせを聞いてみよう！ということで、林明子作の『はじめてのおつかい』を聞きました。一度読んだことがあるという人も忘れてしまったという人も改めて聞いてみて、ほっこりしたという人、すごくドキドキしたという感想が出てきました。



読み聞かせを聞いた後は読み聞かせのもつパワーについて学びました。読み聞かせを聞いて「ほっこりした」「ドキドキした」というように本には心を育てるパワーがあるのです！つまり、赤ちゃんのときから、また、いくつになっても読み聞かせは欠かせないものなのです。



次は、次回のおはなし会にむけて本の選書をし、持ち方・姿勢に気を付けて読み聞かせの練習をしました。みんな本番に向けて一生懸命取り組んでいて、今からおはなし会が楽しみです！



講義にまつわる おすすめ本

年齢別・年齢別 読書プログラム116本収録

おはなし会 プログラム



『おはなし会プログラム』
読書サポート 2008年
年齢別・季節別のおは
なし会プログラムが
載っていて今後のお
はなし会の参考にな
ります！



次回のお知らせ

【第7回】8月18日(土) 14時~16時

「おはなし会をしてみよう」
こわい話の朗読会で受講生が
練習の成果を披露します！

<編集後記>

担当：對馬

読み聞かせのポイントをしっかり意識して練習することができていました。

18日のこわい話の朗読会はみんなで力を合わせて、楽しい&ちょっぴりこわいおはなし会にしましょう！